

記入例

調 査 票

維持者

氏 名	泉崎 太郎		
生年月日	昭・平・西暦 33 年 3 月 3 日	世帯主から見た続柄	本人

●減少が見込まれる収入（10分の3以上の減少が見込まれないものについては記入不要）

	減少が見込まれる収入の種類	令和3年中の収入見込み額 ※1	令和2年中の収入額及び所得額 ※2
1	<input checked="" type="checkbox"/> 事業収入 <input type="checkbox"/> 不動産収入 <input type="checkbox"/> 給与収入 <input type="checkbox"/> 山林収入	2,600,000 円	収入 7,000,000 円 所得 4,000,000 円
2	<input type="checkbox"/> 事業収入 <input type="checkbox"/> 不動産収入 <input type="checkbox"/> 給与収入 <input type="checkbox"/> 山林収入	円	収入 円
3	<input type="checkbox"/> 事業収入 <input type="checkbox"/> 不動産収入 <input type="checkbox"/> 給与収入 <input type="checkbox"/> 山林収入	円	収入 円
4	<input type="checkbox"/> 事業収入 <input type="checkbox"/> 不動産収入 <input type="checkbox"/> 給与収入 <input type="checkbox"/> 山林収入	円	収入 円 所得 円
合 計		2,600,000 円	収入 7,000,000 円 所得 B 4,000,000 円
保険金、損害賠償等により補填されるべき金額の有無 ※3 (有の場合、その金額)		有・ 無	(金額) 円

前年比30%以上の収入減少が見込まれる収入について、収入の種類ごとに1行を使って記入して下さい。

※1. 見込み額については根拠資料を添付し

どちらかを○で囲って下さい。

※2. 確定申告等において用いた

「有」の場合はその金額（複数ある場合は合計額）を右欄に記入して下さい。

※3. 有の場合は、その金額が

なお、国や県から支給される各種給付金はこれに含みません。

●令和2年中の「合計所得金額」

世帯全体	C 3,200,000 円	うち主たる 生計維持者分	D 2,600,000 円
------	----------------------	-----------------	----------------------

●特記事項

事業等の廃止をした

失業した

その他

当てはまるものに✓をして下さい。

保険税減免額 = A × B ÷ C × d

※dの値（減免割合）はDの金額により決まります

Dの金額	300万円以下	400万円以下	550万円以下	750万円以下	1000万円以下
dの値	1（全額）	8/10（8割）	6/10（6割）	4/10（4割）	2/10（2割）

事業の廃止・失業の場合は、Dの金額に関わらず、d = 1（全額）となります。